

広島市植物公園

見どころ案内

天涯ユリ (ユリ科)

オニユリの園芸品種で八重咲きです。

オミナエシ (オミナエシ科)

黄色い花が咲き始めました。秋の七草の一つ。

世界の食虫植物展

(展示温室・8/14まで)

ハエトリソウなど食虫植物約100点を展示しています。

タイタンビカス

(アオイ科)

アメリカフヨウとモミジアオイの交配により作られた園芸品種です。子どもの顔ほどもある大きな花です。

トーチジンジャー

(ショウガ科)

東インド～インドネシア原産の多年生植物。薄い橙桃色の花を10輪ほど咲かせています。

ハンキングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンキングバスケットができました。白色を基調にカラジウム、ニチニチソウ、ユーフォルビアなどを使い夏バージョンに仕上げました。
[日本ハンキングバスケット協会 ハンキングバスケットマスター作]

ヒゴタイ

(キク科)

球状の蕾が銀白色から紫色になり、咲き始めとなりました。絶滅危惧種。

ミナヅキ (アジサイ科)

ハリオツギの園芸品種です。花房の全体が装飾花なので華やかです。

ヤチシャジン (キキョウ科)

明るい湿地に生える多年草。青紫色の花が咲いています。絶滅危惧種。

アスペラ (アジサイ科)

ヒマラヤから東南アジアに分布するアジサイの仲間です。うす紫色の花が見頃です。

キバナコスモスの

迷路 (キク科)

メキシコ原産の一年草。オレンジ色、黄色の花が2000本咲いています。品種はブライトライト。

セイヨウニンジンボク

(シソ科(以前はクマツヅラ科))

ヨーロッパ南部地中海地方原産です。花は薄紫と白色があり、果実を香料として利用します。

ハス (ハス科)

インド原産多年生水生植物。白や桃の花が咲き始めました。環境の変化により個体数が減少しています。

ノアサガオのカーテン

(ヒルガオ科)

品種はオーシャンブルー、ラッキーブルー。紫色の花が咲いています。ツルは屋上まで伸びつつ、大きなカーテンを作っています。

